

令和3年度 第9回定例庁議 次第

日時：令和3年12月9日(木)午後1時15分～

場所：本館3階302会議室

1 開会

2 市長あいさつ

3 協議・報告事項

(1) 第二次笛吹市総合計画 後期の実施計画における令和4年度版実施計画の策定について（総合政策部）

(2) 笛吹市長期財政推計について（総合政策部）

4 その他

(1) 定例庁議予定日 令和4年1月13日（木）午後1時15分～ 本館3階302会議室

5 閉会

別記様式(第5条関係)

庁議付議事項概要書

協議事項・ 報告事項		令和3年12月9日提出	
件名	第二次笛吹市総合計画 後期の実施計画における令和4年度版実施計画の策定について	部局名	総合政策部
概要	<p>第二次笛吹市総合計画は、基本構想と実施計画で構成され、実施計画は基本構想の実現を図るための計画であり、基本構想に基づき実施する各種施策と施策ごとの事務事業の具体的な内容を示すものである。</p> <p>実施計画は、前期(平成30～令和3年度)の4年、後期(令和4～令和7年度)の4年に分けて策定することとしている。令和3年8月の定例庁議において、今年度、後期の実施計画を策定することを報告し、その後、関係課に施策ごとの課題の整理及び新たな数値目標の設定等を依頼した。</p> <p>また、後期の実施計画における令和4年度版実施計画を策定するに当たっては、令和3年度版実施計画をベースに、令和4年度重点事業及び新規事業の追加、完了事業の削除、継続事業の更新を行う。</p>		
経過	<p>令和3年8月 第5回定例庁議において後期の実施計画策定について報告</p> <p>令和3年10月 関係課へ施策ごとの課題の整理及び新たな数値目標の設定を依頼</p>		
問題・課題	<p>実施計画は、笛吹市のまちづくりの方向性を具体的に示すものであるため、市民が理解しやすく、目指しているものは何なのか、はっきり分かるものでなければならない。</p>		
対応策	<p>市民に分かりやすく理解しやすい表記を心がける。</p> <p>数値目標に対する現状値を明確にし、検証していく。</p>		
協議結果	<p>【報告事項確認了】</p>		

各部長 殿

総合政策部長

第二次笛吹市総合計画後期の実施計画における令和 4 年度版実施計画の
作成に必要な書類の提出について(依頼)

このことについて、次により提出をお願いします。

1 提出書類

課ごとに取りまとめの上、提出してください。

- (1) 後期の実施計画における数値目標等の設定一覧
- (2) 令和 4 年度版実施計画掲載事業一覧
令和 4 年度版実施計画を策定するため、計画に掲載する重点事業及び主な事業に係る事業内容等の更新(令和 4 年度から実施又は廃止する主な事業も対象)
- (3) 前期の実施計画における数値目標達成状況一覧

2 提出期限 令和 4 年 1 月 7 日(金)

3 提出先 課名を付けた電子ファイルを、以下のフォルダに保存してください。

[総合政策部政策課政策推進担当\(実施計画関係提出フォルダ\)](#)

4 スケジュール

年月日	内 容
R3.12.9	定例庁議で報告(後期の実施計画における、施策ごとの課題、数値目標等の確認)
R3.12.14~24	財政課当初予算聞き取り
R4.1.7	提出期限
R4.1.11~	原稿調整 施策全体のバランス等も考慮し、必要に応じて各部と協議、調整。 財政課と事業費、財源内訳等の調整。
R4.2 月末	第二次笛吹市総合計画令和 4 年度版実施計画(案)完成
R4.3 月上旬	市長決裁
R4.3.10	定例庁議で報告
R4.4 月	市議会定例全員協議会で配布

政策課政策推進担当 荻原・石原
内線 8-10-212

作成手順

シート①→②→③→④→⑤の順に確認、入力

1 後期の実施計画における数値目標等の設定一覧(シート①)の確認

R3.10月に関係課に依頼し、提出いただいた後期の実施計画における「施策ごとの課題」「数値目標の基準値」「目標値」については、次の点を踏まえシート①のとおりとしています。

- (1) 「施策ごとの課題」について
 - ・現状に即しているか。
 - ・個別計画等と整合性が取れているか。
 - ・実施計画策定のための市民アンケート結果(どういうことが求められているか)を踏まえているか。
- (2) 「数値目標の基準値」について
 - ・第三者からも分かりやすい設定としているか。
 - ・毎年度、達成状況を検証することを前提とした基準となっているか。
(「基準値の考え方」に、○年度実績、○年○月～○月までの実数、○年～△年までの平均など、値の根拠を記載してください。)
- (3) 「目標値」について
 - ・「施策ごとの課題」を踏まえた設定としているか。
(例:市民アンケートにおける重要度・満足度調査の結果が、重要度が高いにも関わらず、満足度が低かったため、満足度を上げられるよう目標値を高く設定している。)

2 令和4年度版実施計画掲載事業一覧(シート②～④)の作成

(1) シート②(施策別事業一覧)

- ・施策ごとに令和4年度の主な事業を入力してください。
- ・令和3年度版実施計画に掲載されている事業が一覧になっています。
- ・記載されている説明に沿って必要な情報を更新してください。

(2) シート③(入力表)

- ・記載されている説明に沿って、担当の事業番号を入力してください(課ごと)。

(3) シート④(計画書イメージ)※施策体系ごとに分けて、3枚のシートあり

- ・シート③で入力した番号の事業が自動で表示されるので、その事業の説明文を入力してください。(財源内訳欄は空欄のまま構いません。)

3 前期の実施計画における数値目標達成状況一覧(シート⑤)の作成

(1) 前期の数値目標達成状況の把握

- ・目標項目ごとに、数値目標に対する令和3年度の現状値(実績値)を入力の上、その所見等を記載してください。

後期の実施計画における数値目標等の設定一覧

基準値は、以前設定してもらった数値が入っています。
R3年度実績を基本としますが、次の点に注意し、分かりやすい基準値としてください。
ア 実施計画は、毎年度12月～2月にかけて作成することを踏まえ、作成時に把握できる数値を前提としてください。
イ 新型コロナウイルスの感染拡大により、適切な数値が取れない場合は、それ以前の数値を用いることも可能です。

目標値は、以前設定してもらった数値が入っています。
課題を踏まえた目標となっているかの確認をしてください。

基本目標	施策	施策ごとの課題	取組の方向性	数値目標								
				目標項目	単位	基準値 R3	目標値 R7	基準値の考え方	前期の実施計画の指標(項目)	備考	担当部署	
こころ豊かに暮らせる	1.子育てしやすいまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 本市においても単身世帯の増加、急速な少子高齢化の進行、ライフスタイルの多様化や個人情報に対する考え方の変化による地域のつながりの希薄化など、地域社会を取り巻く環境は変化しつつあります。 市民や地域の福祉サービスに関するニーズは多様化してきており、従来のような子育て、高齢者や障がい者等といった分野別の福祉制度の中で対応していくだけでは、十分に届けられない状況が生じています。 本市の未来を担う青少年が、こころ豊かに健全に学び、育つことができるように環境を整備していく必要があります。 市民アンケート調査によると、「子育てのしやすさ」「青少年の健全育成」について、重視している市民の割合は5割を超えています。 	1.子育てを支える環境づくり	1	・体調不良児対応型病児保育事業実施回数	回	2	3		継続		子育て支援課
				2	・「ふえふき子育て広場」ダウンロード数	件	1,246	2,100		継続		子育て支援課
				3	・子育て世代定住支援事業の申請件数	件/年	162	170	R2年度申請件数	継続		企画課
			2.未来を担う青少年を育む環境づくり	4	・市青少年育成推進協議会主催事業への参加者数	人	113	300	R3年度実績	継続		生涯学習課
				5	・学校等支援事業参加者数(年間延人数)	人	12,099	15,000	R3年度実績	継続		生涯学習課
	2.誰もが安心して暮らせるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少と少子高齢化の進行は、これまで地域を支えてきた様々な分野の団体等においても、構成員の高齢化が進むとともに担い手が不足し、日常的な支え合い機能が衰退し、団体の維持や継承が困難になるなど、地域コミュニティの機能やまちの活力の低下が懸念されます。 市民や地域の福祉サービスに関するニーズは多様化してきており、従来のような子育て、高齢者や障がい者等といった分野別の福祉制度の中で対応していくだけでは、十分に届けられない状況が生じています。 市民アンケート調査によると、「様々な困りごとなどの相談体制」について、満足している市民の割合は1割を下回っており、多様な課題に対応し、誰もが住みなれた地域で安心していきいきと暮らせるよう、総合的な支援や相談体制の整備が求められています。 市民アンケート調査によると、「障がい者の暮らしやすさ」について、重視している市民の割合は5割を超え、「高齢者の暮らしやすさ」「暮らしを支える保健制度」「疾病予防や健康の増進」について、重視している市民の割合は7割を超えています。 	1.高齢者がいつまでも自分らしく暮らせる地域づくり	6	・要介護状態が維持・改善した認定者の割合	%	33.4	38.0		継続		長寿介護課
				7	・長寿包括支援センター(及び地域相談窓口)の相談受付件数	件	7,526	8,000	R2年度受付件数	継続		長寿介護課
			2.暮らしの基礎を支える環境づくり	8	・国民健康保険税の収納率(現年度)	%	95.76	97.00	R2年度収納率	継続		国民健康保険課
				9	・就労支援等を行った者のうち自立した生活が送れた者の割合	%	65.0	80.0	H28～R2の実績平均	継続		生活支援課
			3.障がい者の社会参加を支援する環境づくり	10	・就労移行支援・就労継続支援(A型・B型)利用者数	人	199	278	R3.9.1時点	継続		福祉総務課
				11	・福祉タクシー券使用率	%	33.65	68.00	R3.4～9月の割合	継続		福祉総務課
			4.生涯を通じた健康づくりの推進	12	・「育てにくさ」を感じた時に対処できる親の割合 (乳幼児健診時に実施しているアンケートの前年度まとめ) * 4ヶ月、1歳6ヶ月、3歳児健診で行う健診の項目	%	84.2	88.0	R3年度実績	継続		健康づくり課
				13	・特定健診受診率(40～74歳)	%	54.0	60.0	R2年度受診率	継続		国民健康保険課
				14	・BMIが25以上(肥満)の男性の割合(男性20～69歳)	%	27.6	27.0	R2年度の割合	継続		健康づくり課
			5.ライフステージに応じた相談体制の充実	15	・フレイルサポーター養成数	人	40	70		継続		長寿介護課
				16	・「山梨出会いサポートセンター」への登録者助成者数	人	9	12	R3年11月末現在の数値に 残り4か月分を割合で加算	結婚相談所登録者数を 削除(R2終了)し、新規追加		市民活動支援課
				17	・消費生活相談の件数	件	200	215	R3年11月末現在の数値に 前年度12～3月の数値を加算	新規追加		市民活動支援課
				18	・長寿包括支援センター(及び地域相談窓口)の相談受付件数(再掲)	件	7,526	8,000	R2年度受付件数	継続		長寿介護課

後期の実施計画における数値目標等の設定一覧

基準値は、以前設定してもらった数値が入っています。
R3年度実績を基本としますが、次の点に注意し、分かりやすい基準値としてください。
ア 実施計画は、毎年度12月～2月にかけて作成することを踏まえ、作成時に把握できる数値を前提としてください。
イ 新型コロナウイルスの感染拡大により、適切な数値が取れない場合は、それ以前の数値を用いることも可能です。

目標値は、以前設定してもらった数値が入っています。
課題を踏まえた目標となっているかの確認をしてください。

基本目標	施策	施策ごとの課題	取組の方向性	数値目標							
				目標項目	単位	基準値 R3	目標値 R7	基準値の考え方	前期の実施計画の指標(項目)	備考	担当部署
まち	3.人と文化を育むまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育には、児童・生徒に対し、自ら学び続ける意欲と確かな学力を身につけさせることが求められます。知識、技能の習得に加え、思考力、判断力、表現力などを総合的に育む必要があります。 いじめや不登校などを含め、諸課題には未然防止や事案解決に向け、迅速、的確に取り組む必要があります。 教育施設、体育施設、備品等の老朽化が進んでいます。これらへの適切な対応により教育環境の充実を図ることも重要となっています。 生涯学習教室、講座は、子供から高齢者まで幅広い年齢層が参加することができるよう、それぞれのニーズに即した内容での開催が必要とされています。 図書館は、いつでもだれでも学べる生涯学習施設として環境の整備が求められています。ますます進む高齢化や若者の読書機会の減少傾向を踏まえ、市民が図書館を身近に感じ、多くの市民が本に親しむ環境の整備に取り組む必要があります。 スポーツ活動では、合併前に整備され経年劣化が進むスポーツ施設の安全性を確保し、市民が安心して活動できる環境づくりが必要です。また、スポーツ活動に取り組む市民層の拡大や、生涯を通じてスポーツを楽しむ環境の整備が必要となっています。 市民アンケート調査によると、「学校教育の充実」「生涯学習の推進」「文化財の保存及び活用、芸術・文化の振興」について、満足している市民の割合は2割を超えているものの、「スポーツ活動の推進」は2割を下回っています。 	1.子どもの未来を見据えた学校教育の充実	19	%	70.8	75.0		R2又はR3年度実績を基準値としてはどうか		学校教育課
			20	%	51.7	60.0		R2又はR3年度実績を基準値としてはどうか		学校教育課	
			21	%	65.7	75.0		R2又はR3年度実績を基準値としてはどうか		学校教育課	
			22	%	65.0	77.0		R2又はR3年度実績を基準値としてはどうか		学校教育課	
			23	部	113	113	R3年度実績	継続	現状維持を目標	生涯学習課	
			24	人	1,612	1,612	R3年度実績	継続	現状維持を目標	生涯学習課	
			25	人	1,065	1,200	R3年度実績	継続		生涯学習課	
			26	地区	3	30	R3年度実績	継続		生涯学習課	
			27	回	4	5	R3年度実績	継続		生涯学習課	
			28	人	410	420	H30年度実績 新型コロナウイルスの影響	継続		生涯学習課	
			29	%	19.39	20.00	R3年度実績	継続		生涯学習課	
			30	句	36,175	40,000	R3年度実績	継続		生涯学習課	
			31	回	16	20	R3年度実績	継続		生涯学習課	
			32	人	350	400	コロナ前の実績値(29年)	継続		文化財課	
33	人	2,700	3,000	R3年度実績	継続		文化財課				
1.再び訪れたくなるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年に217万人だった観光客の入り込み客数は、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年は105万人に減少しました。この減少は、市内の宿泊業だけでなく小売店や飲食店などにも多大な影響を与えています。 市民アンケート調査によると、「観光振興」について満足している市民の割合は2割を下回っています。 果物や温泉を軸とした観光地としての高付加価値を高め、国内のみならずインバウンドの取り組みを強化する必要があります。 教育旅行のニーズの高まりに対応できる観光コンテンツが開発されていないため、探究学習プログラム開発を進め、教育旅行の誘致に繋げる必要があります。 	1.おもてなし空間の構築	34	人	1,752,577	3,104,000		継続		観光商工課	
		35	人	16,513	279,000		継続		観光商工課		
		2.魅力ある観光情報の発信	36	人	375,817	638,888		継続		観光商工課	
		3.四季を通じた観光資源の開発	37	人	450,068	765,115		継続		観光商工課	
		38	人	449,763	764,597		継続		観光商工課		
		39	人	385,054	654,591		継続		観光商工課		
		40	人	467,892	795,076		継続		観光商工課		

基準値は、以前設定してもらった数値が入っています。
R3年度実績を基本としますが、次の点に注意し、分かりやすい基準値としてください。
ア 実施計画は、毎年度12月～2月にかけて作成することを踏まえ、作成時に把握できる数値を前提としてください。
イ 新型コロナウイルスの感染拡大により、適切な数値が取れない場合は、それ以前の数値を用いることも可能です。

目標値は、以前設定してもらった数値が入っています。
課題を踏まえた目標となっているかの確認をしてください。

基本目標	施策	施策ごとの課題	取組の方向性	数値目標								
				目標項目	単位	基準値 R3	目標値 R7	基準値の考え方	前期の実施計画の指標(項目)	備考	担当部署	
にぎわいあふれるまち	2.実り豊かなブランド農林業づくり	<ul style="list-style-type: none"> 本市では、農業生産者の高齢化や担い手の減少など、「桃・ぶどう日本一の郷」の維持への課題を抱えています。 ブランド化した農産物と地域資源を磨き上げた観光を融合させることにより、農業と観光業の更なる成長を促進させるとともに、農業新規参入への支援、企業誘致を積極的に推進することで、若者、女性、高齢者までが、自身の希望に応じ安心して働ける環境を整備していく必要があります。 市民アンケート調査によると、「農業振興」について、重視している市民の割合は5割を超えています。 	1.活力に満ちた果樹農業地帯の創造	41	・県営、市単：農業施設(道路水路)整備延長	m	17,210	31,123		継続		農林土木課
				42	・県営：圃場整備面積	ha	34.4	138.4		継続		農林土木課
				43	・認定農業者数	戸	902	920		継続		農林振興課
				44	・新規就農者数	人	7	30		農地保有適格法人数を削除し、新規追加	年度ごとの人数	農林振興課
				45	・担い手等への農地集積、集約化	ha	1,947	1,956		継続(一部変更)		農林振興課
		2.魅力ある森林環境の保全	46	・林道舗装打ち換え済み延長	m	1,804	2,144		継続		農林土木課	
	3.活力ある地域経済づくり		1.地元雇用を生む企業誘致の推進	47	・企業立地数(農工団地)	社	2	8		継続	延べ数	観光商工課
				48	・就職ガンダンス参加企業数	社	45	55		継続		観光商工課
			2.活力ある商工業の推進	49	・商工会会員数	人	1,754	1,800		継続		観光商工課
	4.移り暮らせる魅力あるまちづくり		1.シティープロモーションの推進	50	・ホームページのアクセス件数	万件	226	250		継続		企画課
2.移住者受入態勢の推進		51		・移住者数	人	1,030	2,000	R2.4～R3.3実績	継続		企画課	
1.将来を見据えた土地利用を推進するまちづくり	1.魅力ある計画的な土地利用の推進	<ul style="list-style-type: none"> 本市の資源である自然環境との調和を基調として、市街地の健全な発展と秩序ある整備が図られるよう、地形構造に沿った都市づくりと、地域の特性に応じた計画的な土地利用を推進していく必要があります。 市民アンケート調査によると、「計画的な土地利用の推進」「土地情報の管理と景観の形成」について、満足している市民の割合は1割を下回っており、取組の強化が求められています。 	2.正確な土地情報の管理と魅力あふれる景観の形成	-		-	-		継続		-	
				52	・地籍調査認証面積	km ²	114.47	114.70		継続		建設総務課
	1.強固なライフラインの確保	<ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災などの地震災害をはじめ、集中豪雨や台風による浸水被害及び土砂災害など、近年頻発している様々な自然災害への防災対策に市民の意識が高まっています。 市民アンケート調査によると、「災害に強いインフラ整備」「交通安全と防犯対策」「地域防災力の向上と生命、財産を守るための体制強化」について、重視している市民の割合が約7割おり、更なる取組の強化が求められています。 公共施設や道路、橋りょう、上下水道等の社会基盤の耐震補強など、大規模な災害への備えを着実に進めていくことが求められています。 災害や犯罪から、市民の尊い生命と貴重な財産を守り、身近な生活空間における安全、安心を確保するため、市民一人ひとりの防災と防犯意識を更に高めるとともに、自助・共助の連携を図り、更なる防災、防犯活動を進める必要があります。 	2.日々の生活を支える防犯と交通安全対策の推進	53	・橋梁耐震化済数	橋	6	9		継続		土木課
				54	・水道の耐震化率	%	12.0	17.5	R2年度実績	継続		水道課
				55	・高齢者の交通安全教室開催件数	件	5	9	R3年11月末現在の件数に残り4か月分を割合で加算	LED防犯灯交換基数を削除(R3終了)し、新規追加		市民活動支援課
56	・交通事故発生件数	件	250	200		R2又はR3年度実績を基準値としてはどうか		市民活動支援課				

基準値は、以前設定してもらった数値が入っています。
R3年度実績を基本としますが、次の点に注意し、分かりやすい基準値としてください。
ア 実施計画は、毎年度12月～2月にかけて作成することを踏まえ、作成時に把握できる数値を前提としてください。
イ 新型コロナウイルスの感染拡大により、適切な数値が取れない場合は、それ以前の数値を用いることも可能です。

目標値は、以前設定してもらった数値が入っています。
課題を踏まえた目標となっているかの確認をしてください。

基本目標	施策	施策ごとの課題	取組の方向性	数値目標							備考	担当部署
				目標項目	単位	基準値 R3	目標値 R7	基準値の考え方	R2又はR3年度実績を前基準値としてかどうか			
100年続くまち	2.安全、安心で災害に強いまちづくり		3地域防災力の向上と生命、財産を守るための体制強化	57	・火災発生率	%	3.1	2.7		継続		消防本部消防署
				58	・住宅火災による死傷者数(死者)	人	1	0		継続		消防本部消防署
				59	・住宅火災による死傷者数(負傷者)	人	3	0		継続		消防本部消防署
				60	・救急平均現場到着時間	分	9.1	8.6		継続		消防本部消防署
				61	・救命率(社会復帰率)	%	3.7	7.4		継続		消防本部消防署
				62	・地区防災計画の策定率	%	3.78	100.0		避難所運営マニュアルの整備率を削除し、新規追加		防災危機管理課
				63	防災備蓄倉庫の整備率	%	19.64	100		新規追加		防災危機管理課
	3.快適な生活環境づくり	・公共施設や道路、橋りょう、上下水道等の社会基盤の耐震補強など、大規模な災害への備えを着実に進めていくことが求められています。 ・市民アンケート調査によると、「環境の保全と循環型社会の構築」について、重視している市民の割合は7割を超えており、「安心できる住環境の整備」は約6割、「市民の憩いの場の整備」は約5割となっています。 ・市民アンケート調査によると、「公共交通の利便性の向上」について、重視している市民の割合は6割を超え、満足している市民の割合は1割程度となっており、効率的で利便性の高い公共交通網の構築が求められています。	1.美しい環境の保全と循環型社会の推進	64	・生活系可燃ごみの減量率	%	37.63	42.5	R2年度実績	継続		環境推進課
				65	・下水道の水洗化率	%	91.8	94.8	R2年度実績	継続		下水道課
				66	・市営温泉利用者数	人	347,370	350,000	H30年度実績 新型コロナウイルスの影響	継続(一部変更)	なごみの湯を外し、みさかの湯、ももの里温泉、寺尾の湯が対象 現状維持が目標	市民活動支援課
				67	・水道の有収率	%	80.3	81.4		継続		水道課
				68	・道路整備延長	m	548,184	580,000		継続		土木課
				69	・歩道整備延長	m	44,601	47,000		継続		土木課
	4.市民が起点、地域社会を支える協働のまちづくり	・人口減少と少子高齢化の進行は、これまで地域を支えてきた様々な分野の団体等においても、構成員の高齢化が進むとともに担い手が不足し、日常的な支え合い機能が衰退し、団体の維持や継承が困難になるなど、地域コミュニティの機能やまちの活力の低下が懸念されます。 ・限られた財源と限られた人員を効率的に配置する中で、持続可能な市政運営を進めていくためにも、多様な主体による協働のまちづくりをより一層推進していく必要があります。 ・市民アンケート調査によると、「協働のまちづくりの推進」「地域活動の推進」について、満足している市民の割合は1割程度となっており、取組の推進が求められています。	1.市民への理解が広がる広聴広報の推進	71	・座談会への出席者数	人/回	13	30		継続		企画課
				72	・審議会等の女性登用割合	%	25.9	30.0		継続		市民活動支援課
				73	・市民や市民団体等と市が協働で行っている事業数	事業	82	85		市民活動・ボランティアセンターの登録数を削除し、新規追加		市民活動支援課
				74	地区防災計画の策定率	%	3.78	100.0		継続		防災危機管理課
	5.将来を見据えた行政づくり	・本市の財政は、依存財源の割合が高い状況は変わらず、歳入の根幹である市税収入も、新型コロナウイルス感染症の影響もあり伸び悩んでいる状況です。一方で、ふるさと納税寄附金が増加しており、貴重な自主財源となっているものの、財政状況の大幅な好転は望めない見込みです。歳出面では、財政構造の弾力性を示す経常収支比率が増加傾向にあり、市の財政の硬直化がみられます。今後もスクラップアンドビルドの考えを徹底し、経常経費の削減に努める財政運営を行っていく必要があります。 ・財政状況が厳しさを増している中、業務・組織・事業の抜本的な見直しを行うとともに、官民連携など新たな事業手法を取り入れ、市民の視点に立った質の高い行政サービスを提供していく必要があります。 ・市民アンケート調査によると、「健全な財政の確立」について、重視している市民の割合は5割を超えているものの、満足している市民の割合は2割を下回っており、取組の推進が求められています。	1.開かれた行政実現に向けた情報公開の推進	75	・オープンデータ掲載件数	件	12	20	R3年度実績	継続		情報システム課
				76	・証明書のコンビニ交付(自庁設置含む)利用率(無料交付は除く)	%	28.98	60.00	R3.10月末時点	継続(一部変更)		戸籍住民課
				77	・将来負担比率(一般会計)	%	24.9	16.9		継続		財政課
78				・市税収納率(全体)	%	91.3	95.0	R2年度実績	継続		収税課	

令和4年度版実施計画施策別事業一覧

基本 目標	施策	取組の方向性	具体的な施策	連番	再掲欄	事業名	予算事業名	副題	担当課	新規	重点	変更等	スケジュール								
													21	34	~	R4	R5	R6	R7	~	
に ぎ わ い あ ふ れ る ま ち	1.再び訪れたいなるまちづくり	1.おもてなし空間の構築	1 多様な観光客の獲得（通年型観光の確立）	293	217	戦国マンスリー事業		武田信玄生誕500年の推進	観光商工課												
				114		地域環境資源活用推進事業		豊かな自然環境やの孫環境の資源活用支援	農林振興課												
				115		山梨県立博物館連携事業	観光宣伝事業	四季を通じた観光資源の開発	観光商工課												
			116	海外誘客活動事業			インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課													
			117	再掲		海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課												
			118	再掲		戦国マンスリー事業		武田信玄生誕500年の推進	観光商工課												
			119	再掲		山梨県立博物館連携事業	観光宣伝事業	四季を通じた観光資源の開発	観光商工課												
			120	再掲		海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課												
			121	再掲		海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課												
			122	再掲		海外誘客活動事業		魅力ある観光情報提供	観光商工課												
			123	再掲		海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課												
			124	再掲		海外誘客活動事業		魅力ある観光情報提供	観光商工課												
		125	再掲	海外誘客活動事業		魅力ある観光情報提供	観光商工課														
		126	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課														
		127	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課														
		128	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課														
		129	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課														
		130	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課														
		131	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課														
		132	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課														
		133	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課														
		134	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課														
		135	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課														
		136	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課														
		137	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課														
		138	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課														
		139	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課														
		140	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課														
		141	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課														
		142	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課														
		143	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課														
		144	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課														
		145	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課														
	146	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	147	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	148	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	149	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	150	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	151	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	152	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	153	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	154	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	155	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	156	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	157	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	158	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	159	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	160	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	161	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	162	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	163	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	164	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	165	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	166	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	167	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	168	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	169	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	170	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	171	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	172	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	173	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	174	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	175	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
	176	再掲	海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課															
			2.魅力ある観光情報の発信	1 SNSを活用した情報発信の強化	122		観光宣伝事業		魅力ある観光情報提供	観光商工課											
				2 多言語化によるターゲットの拡大	124		観光宣伝事業		魅力ある観光情報提供	観光商工課											
				3 国際機関との情報連携の促進	125		観光宣伝事業		魅力ある観光情報提供	観光商工課											
					126		海外誘客活動事業		インバウンド観光客の誘客促進	観光商工課											
			3.四季を通じた観光資源の開発	1 地域資源の発掘と活用	127		新道峠展望台整備事業		新たな観光資源の構築	観光商工課	○	○									
					128		すずらん群生地保護調査事業		日本すずらん保護事業	観光商工課											
					129		全国鶴飼サミット事業	観光イベント事業	四季を通じた観光資源の開発	観光商工課											
				2 豊かな景観の保全と活用	130	再掲	新道峠展望台整備事業		新たな観光資源の構築	観光商工課	○	○									
					131	再掲	すずらん群生地保護調査事業		日本すずらん保護事業	観光商工課											
				3 多彩なツーリズムの構築	132		ハイキングコース整備事業		安全安心な観光地づくり	観光商工課											
					133		笛吹物語プロジェクト事業		目的地となる観光地域づくりの推進	観光商工課											
		2.実り豊かなブランド農林業づくり	1.活力に満ちた果樹農業地帯の創造	1 農業基盤の整備	134		県営畑地帯総合整備事業		県による農道・水路・農地等基盤整備事業	農林土木課		○									
	135					中山間地域総合整備事業		県による中山間地域の農道・水路・農地等基盤整備事業	農林土木課												
	136					農業施設整備事業		市直接施工による農道・水路等土地改良施設改良事業	農林土木課												
	137					土地改良施設維持管理事業		いつでも利用できる農道・水路の維持管理	農林土木課												
	138					2 担い手の発掘、確保、育成	地域農業振興事業	138		農業・農村の活性化支援		農業・農村の活性化支援	農林土木課								
	139							経営所得安定対策推進事業		水稻の生産調整	農林振興課										
	140							地産地消推進事業		市産農産物の地元販売	農林振興課										
	141							笛吹市農業塾推進事業		相互連携による総合的な農業支援	農林振興課					○					
	142							各種団体補助事業費		地域に根差した団体活動の維持	農林振興課										
	143							新規就農者支援事業		農業後継者の定着	農林振興課										
	144							農業次世代人材投資資金交付事業		安定経営への農家支援	農林振興課										
	145							農業資金利子補給事業		災害認定からの早期回復を支援	農林振興課										
	146							農業用機械補助事業		農業の省力化を支援	農林振興課										
	147							農地中間管理事業費		農地の集積化・集約化	農林振興課										
	148					3 農地利用の促進	人・農地プラン実質化事業	148		担い手への農地集積プランづくり		担い手への農地集積プランづくり	農林振興課								
	149							優良農地確保促進事業		市内優良農地の確保	農林振興課										
	150							中山間地域等直接支払推進事業		耕作条件不利地域への支援	農林振興課										
	151							雪害緊急対策事業費		雪害からの早期回復を支援	農林振興課										
	152							農地利用促進事業		農業を楽しむ機会の提供	農林振興課										
	153							鳥獣害防止対策事業		農作物の鳥獣被害対策の推進	農林振興課										
	154				再掲			農地中間管理事業費		農地の集積化・集約化	農林振興課										
	155				再掲			笛吹市農業塾推進事業		相互連携による総合的な農業支援	農林振興課					○					
	156							4 持続性の高い農業生産方式の推進	モモせん孔細菌病防除対策事業	156		効果的な防除対策による産地維持		効果的な防除対策による産地維持	農林振興課		○				
	157							農業保険加入補助事業		安定経営へ向けた市内農家への支援	農林振興課										
	158					農産物等消費拡大宣伝事業		市産農産物の販売強化	農林振興課												
	159					農産推進総務事業		農業振興団体への活動費負担金	農林振興課												
	160				再掲	地域農業振興事業		農業・農村の活性化支援	農林振興課												
	161				再掲	中山間地域等直接支払推進事業		耕作条件不利地域への支援	農林振興課												
	162				再掲	経営所得安定対策推進事業		水稻の生産調整	農林振興課												
	163				再掲	地産地消推進事業		市産農産物の地元販売	農林振興課												
	164				再掲	笛吹市農業塾推進事業		相互連携による総合的な農業支援	農林振興課												
	165				再掲	各種団体補助事業		地域に根差した団体活動の維持	農林振興課												
	166				再掲	農業資金利子補給事業		災害認定からの早期回復を支援	農林振興課												

令和4年度版実施計画施策別事業一覧

基本 目標	施策	取組の方向性	具体的な施策	連番 293	再掲欄 217	事業名	予算事業名	副題	担当課	新規 21	重点 34	変更等	スケジュール							
													～	R4	R5	R6	R7	～		
3.活力ある地域経済づくり	1.地元雇用を生む企業誘致の推進	1 優良企業の誘致	175		砂原橋及び周辺道路整備事業		工業団地を支援する道路づくり	土木課		○										
			176		企業立地促進助成事業		企業誘致と雇用促進を行う事業	観光商工課		○										
			177		石橋工業団地道路改良事業		優良企業誘致に必要な基盤整備	土木課		○										
			178		石橋工業団地基盤整備事業		水道建設費(工事請負費)	観光商工課関連配水管布設工事(石橋)	水道課		○									
			179		石橋産業導入地区下水道施設整備事業			観光商工課関連下水道管渠布設工事(石橋)	下水道課		○									
			180		2,3 安定的な経営への支援、安定した就業の支援		就職ガイダンス事業	労務総務事業	地元高校への就職説明会	観光商工課										
			181		1 商工業の活性化と中小企業の自立促進		小規模企業者小口資金融資促進事業		小規模企業者に対する補助事業	観光商工課										
			182		2 中小企業の振興支援		商工関係団体補助事業		地域企業の支援	観光商工課										
			183		1 商工業の活性化と中小企業の自立促進		再掲	小規模企業者小口資金融資促進事業		小規模企業者に対する補助事業	観光商工課									
			184		2 中小企業の振興支援		再掲	商工関係団体補助事業		地域企業の支援	観光商工課									
	4.移り暮らせる魅力あるまちづくり	1.シティープロモーションの推進	1 戦略的情報発信の推進	185		ホームページ管理事務		インターネットによる情報発信	企画課											
				186		地域おこし企業人事業		世界に向けて情報発信	企画課		○									
				187		2 広域連携の推進		県央自治体実務者会議事務		広域連携による都市機能の相互補完	政策課									
				188		3 国内外の交流の促進		国際交流事業		友好都市国際親善事業	企画課									
				189		4 トップセールスの推進		再掲	農産物等消費拡大宣伝事業		市産農産物の販売強化	農林振興課								
				190		再掲	観光宣伝事業		魅力ある観光情報提供	農林振興課										
		2.移住者受入態勢の推進	1 移住者受入態勢の充実	191		移住定住促進総務事務事業		人口減少抑制に取り組む事業	企画課											
				192		移住支援金交付事業		東京圏からの移住者を支える事業	企画課											
				193		2 ふるさと納税の促進		ふるさと納税事業		ふるさと納税の推進	企画課		○							

企画課

各課で所管する事業について、「②施策別事業一覧」シートの「連番」を入力（※再掲の事業を含める）
 「にぎわいあふれるまち」「100年つづくまち」の連番も同様

	こころ豊かに暮らせるまち		にぎわいあふれるまち		100年つづくまち	
	連番	再掲	連番	再掲	連番	再掲
1	8		185		197	
2			186		247	
3			188		253	
4			191		254	
5			192		255	
6			193		262	
7					263	
8					264	○
9					271	○
10					273	
11					274	○
12					284	
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

実施計画書イメージ(心豊かに暮らせるまち)

5 8 子育て世代住宅取得補助事業 (企画課) **重**

【子育て世代の住宅支援】

中学生以下の子どもがいる世帯がローンを組み、市内に十tカウを取得する場合、補助金を支出し、市内の子育て世代の移住・定住を促進します。

事業費 (千円)		0
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	

新規	重点	再掲
	○	

中学生以下の子どもがいる世帯がローンを組み、市内に十tカウを取得する場合、補助金を支出し、市内の子育て世代の移住・定住を促進します。

6 0 #N/A #N/A #N/A

#N/A

0

事業費 (千円)		#N/A
財源内訳	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	

7 0 #N/A #N/A #N/A

#N/A

0

事業費 (千円)		#N/A
財源内訳	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	

8 0 #N/A #N/A #N/A

#N/A

0

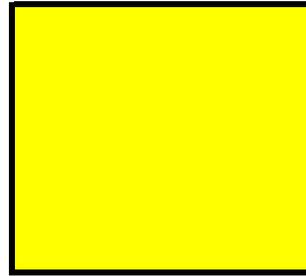
事業費 (千円)		#N/A
財源内訳	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	

実施計画書イメージ(心豊かに暮らせるまち)

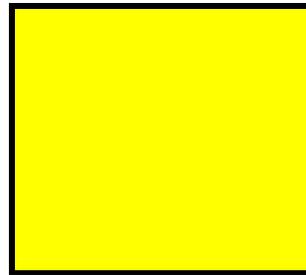
9	0	#N/A #N/A #N/A	新規	重点	再掲
			#N/A	#N/A	

#N/A		
0	事業費 (千円)	#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A



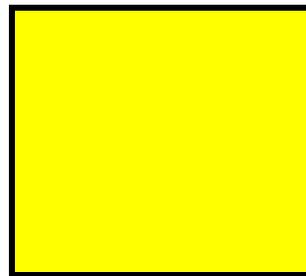
10	0	#N/A #N/A #N/A	新規	重点	再掲
			#N/A	#N/A	

#N/A		
0	事業費 (千円)	#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A



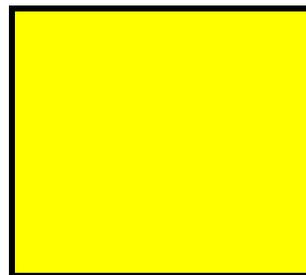
11	0	#N/A #N/A #N/A	新規	重点	再掲
			#N/A	#N/A	

#N/A		
0	事業費 (千円)	#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A



12	0	#N/A #N/A #N/A	新規	重点	再掲
			#N/A	#N/A	

#N/A		
0	事業費 (千円)	#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A



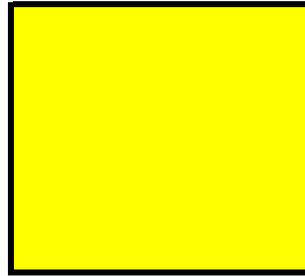
実施計画書イメージ(心豊かに暮らせるまち)

13

0

#N/A	#N/A	#N/A
#N/A	#N/A	#N/A
#N/A		
0	事業費 (千円)	#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	

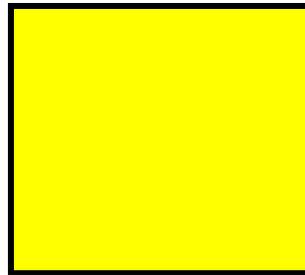


14

0

#N/A	#N/A	#N/A
#N/A	#N/A	#N/A
#N/A		
0	事業費 (千円)	#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	

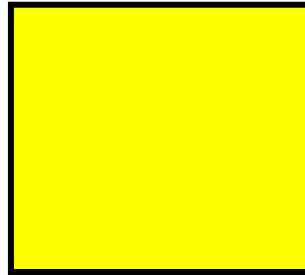


15

0

#N/A	#N/A	#N/A
#N/A	#N/A	#N/A
#N/A		
0	事業費 (千円)	#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	

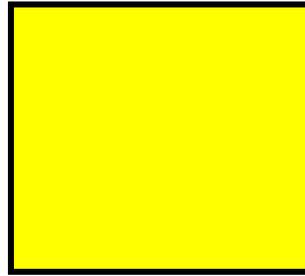


16

0

#N/A	#N/A	#N/A
#N/A	#N/A	#N/A
#N/A		
0	事業費 (千円)	#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	



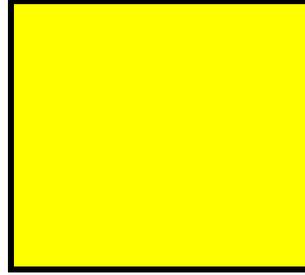
実施計画書イメージ(心豊かに暮らせるまち)

17

0

#N/A	#N/A	#N/A
#N/A	#N/A	
#N/A	#N/A	
0	事業費 (千円)	#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	

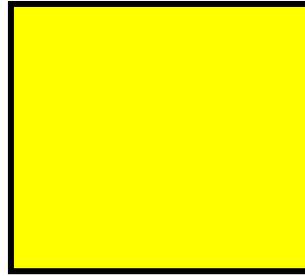


18

0

#N/A	#N/A	#N/A
#N/A	#N/A	
#N/A	#N/A	
0	事業費 (千円)	#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	

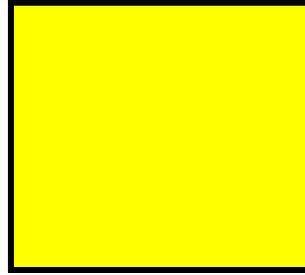


19

0

#N/A	#N/A	#N/A
#N/A	#N/A	
#N/A	#N/A	
0	事業費 (千円)	#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	

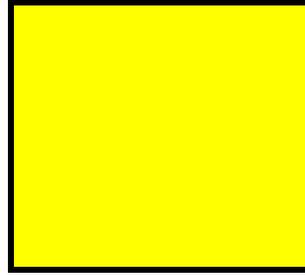


20

0

#N/A	#N/A	#N/A
#N/A	#N/A	
#N/A	#N/A	
0	事業費 (千円)	#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	



実施計画書イメージ(心豊かに暮らせるまち)

21

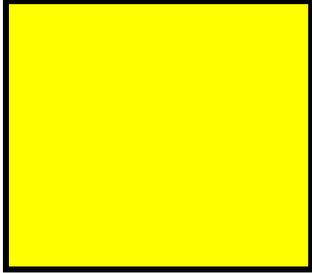
0

#N/A	#N/A	#N/A
------	------	------

#N/A

0	事業費（千円）	#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	



22

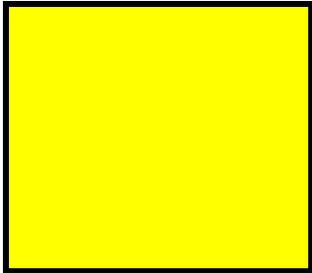
0

#N/A	#N/A	#N/A
------	------	------

#N/A

0	事業費（千円）	#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	



23

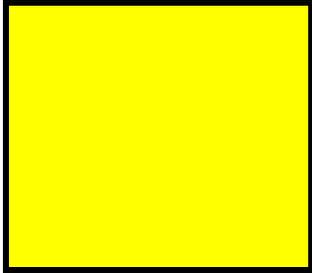
0

#N/A	#N/A	#N/A
------	------	------

#N/A

0	事業費（千円）	#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	



24

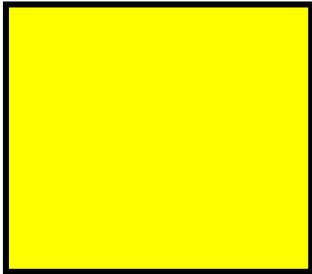
0

#N/A	#N/A	#N/A
------	------	------

#N/A

0	事業費（千円）	#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	



実施計画書イメージ(にぎわいあふれるまち)

9

192

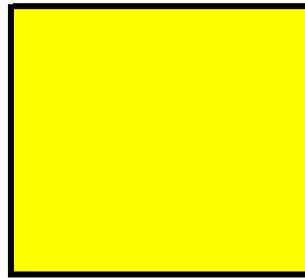
192 移住支援金交付事業
(企画課)

【東京圏からの移住者を支える事業】

0

事業費 (千円)		0
財 源 内 訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	

新規	重点	再掲



黄色のセル内に事業の説明を記入
(記入した内容が左側に反映され
ず。)
※昨年度の実施計画の文章を参考に
すること

10

193

193 ふるさと納税事業
(企画課)

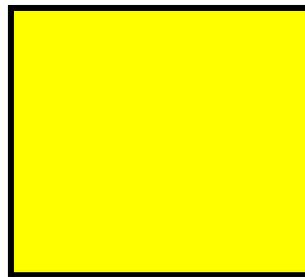
重

【ふるさと納税の推進】

0

事業費 (千円)		0
財 源 内 訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	

新規	重点	再掲
	○	



黄色のセル内に事業の説明を記入
(記入した内容が左側に反映され
ず。)
※昨年度の実施計画の文章を参考に
すること

11

0

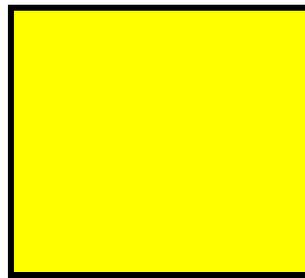
#N/A #N/A
#N/A

#N/A

0

事業費 (千円)		#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	



黄色のセル内に事業の説明を記入
(記入した内容が左側に反映され
ず。)
※昨年度の実施計画の文章を参考に
すること

12

0

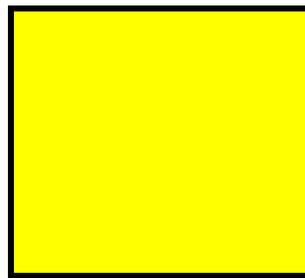
#N/A #N/A
#N/A

#N/A

0

事業費 (千円)		#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	



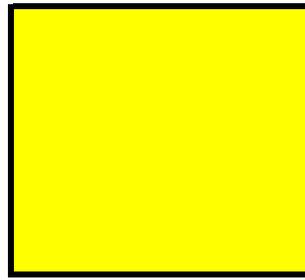
黄色のセル内に事業の説明を記入
(記入した内容が左側に反映され
ず。)
※昨年度の実施計画の文章を参考に
すること

実施計画書イメージ(にぎわいあふれるまち)

13

0		#N/A	#N/A	#N/A
#N/A		#N/A		
0	事業費 (千円)	#N/A		
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A		
	県支出金	#N/A		
	地方債	#N/A		
	その他	#N/A		
	一般財源	#N/A		

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	

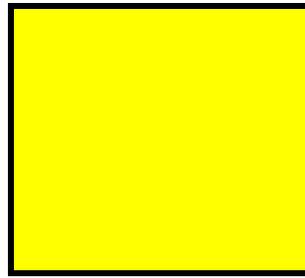


黄色のセル内に事業の説明を記入
(記入した内容が左側に反映され
ず。)
※昨年度の実施計画の文章を参考
すること

14

0		#N/A	#N/A	#N/A
#N/A		#N/A		
0	事業費 (千円)	#N/A		
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A		
	県支出金	#N/A		
	地方債	#N/A		
	その他	#N/A		
	一般財源	#N/A		

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	

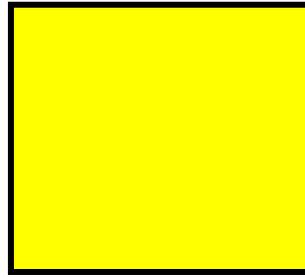


黄色のセル内に事業の説明を記入
(記入した内容が左側に反映され
ず。)
※昨年度の実施計画の文章を参考
すること

15

0		#N/A	#N/A	#N/A
#N/A		#N/A		
0	事業費 (千円)	#N/A		
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A		
	県支出金	#N/A		
	地方債	#N/A		
	その他	#N/A		
	一般財源	#N/A		

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	

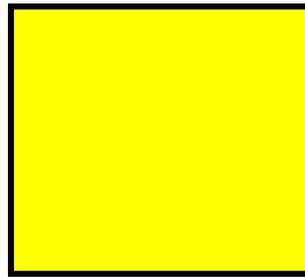


黄色のセル内に事業の説明を記入
(記入した内容が左側に反映され
ず。)
※昨年度の実施計画の文章を参考
すること

16

0		#N/A	#N/A	#N/A
#N/A		#N/A		
0	事業費 (千円)	#N/A		
財 源 内 訳	国庫支出金	#N/A		
	県支出金	#N/A		
	地方債	#N/A		
	その他	#N/A		
	一般財源	#N/A		

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	



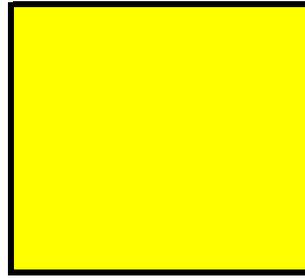
黄色のセル内に事業の説明を記入
(記入した内容が左側に反映され
ず。)
※昨年度の実施計画の文章を参考
すること

実施計画書イメージ(にぎわいあふれるまち)

17

0		
#N/A	#N/A	
	#N/A	
#N/A		
0		
財 源 内 訳	事業費（千円）	#N/A
	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	

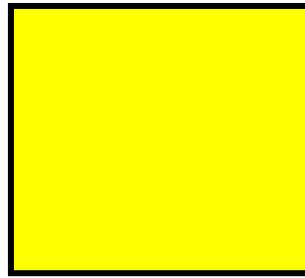


黄色のセル内に事業の説明を記入（記入した内容が左側に反映されます。）
※昨年度の実施計画の文章を参考にする

18

0		
#N/A	#N/A	
	#N/A	
#N/A		
0		
財 源 内 訳	事業費（千円）	#N/A
	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	

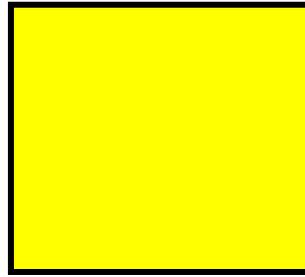


黄色のセル内に事業の説明を記入（記入した内容が左側に反映されます。）
※昨年度の実施計画の文章を参考にする

19

0		
#N/A	#N/A	
	#N/A	
#N/A		
0		
財 源 内 訳	事業費（千円）	#N/A
	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	

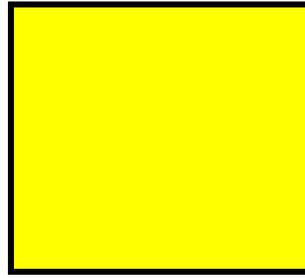


黄色のセル内に事業の説明を記入（記入した内容が左側に反映されます。）
※昨年度の実施計画の文章を参考にする

20

0		
#N/A	#N/A	
	#N/A	
#N/A		
0		
財 源 内 訳	事業費（千円）	#N/A
	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	



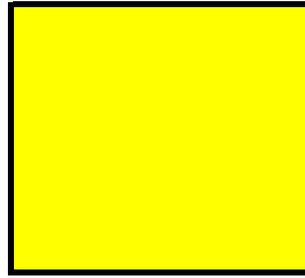
黄色のセル内に事業の説明を記入（記入した内容が左側に反映されます。）
※昨年度の実施計画の文章を参考にする

実施計画書イメージ(にぎわいあふれるまち)

21

0		
#N/A	#N/A	
	#N/A	
#N/A		
0		
財 源 内 訳	事業費 (千円)	#N/A
	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	

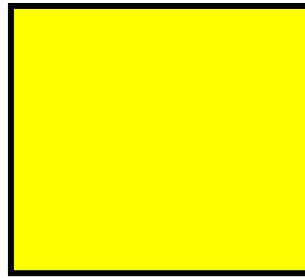


黄色のセル内に事業の説明を記入
(記入した内容が左側に反映され
ます。)
※昨年度の実施計画の文章を参考に
すること

22

0		
#N/A	#N/A	
	#N/A	
#N/A		
0		
財 源 内 訳	事業費 (千円)	#N/A
	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	

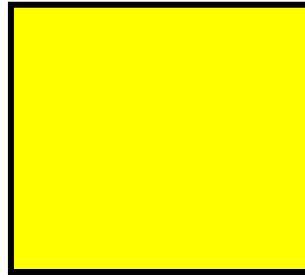


黄色のセル内に事業の説明を記入
(記入した内容が左側に反映され
ます。)
※昨年度の実施計画の文章を参考に
すること

23

0		
#N/A	#N/A	
	#N/A	
#N/A		
0		
財 源 内 訳	事業費 (千円)	#N/A
	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	

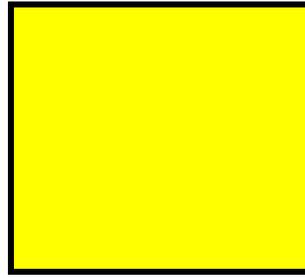


黄色のセル内に事業の説明を記入
(記入した内容が左側に反映され
ます。)
※昨年度の実施計画の文章を参考に
すること

24

0		
#N/A	#N/A	
	#N/A	
#N/A		
0		
財 源 内 訳	事業費 (千円)	#N/A
	国庫支出金	#N/A
	県支出金	#N/A
	地方債	#N/A
	その他	#N/A
	一般財源	#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	



黄色のセル内に事業の説明を記入
(記入した内容が左側に反映され
ます。)
※昨年度の実施計画の文章を参考に
すること

実施計画書イメージ(100年続くまち)

5 197 リニア推進事業
(企画課)

【リニア中央新幹線の整備促進】

リニア中央新幹線の整備に伴う、沿線地域住民の懸念に応えるとともに、リニア中央新幹線の効果を最大限に生かす取組を推進します。

事業費 (千円)	0	
財 源 内 訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	

新規	重点	再掲

リニア中央新幹線の整備に伴う、沿線地域住民の懸念に応えるとともに、リニア中央新幹線の効果を最大限に生かす取組を推進します。

6 247 空き家バンク登録物件改修補助事業
(企画課)

【空家の活用推進】

0

事業費 (千円)	0	
財 源 内 訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	

新規	重点	再掲

7 253 移動支援の仕組み構築事業
(企画課)

【市民の移動を支援する仕組みの構築】

0

事業費 (千円)	0	
財 源 内 訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	

新規	重点	再掲

8 254 市営バス運行事業
(企画課)

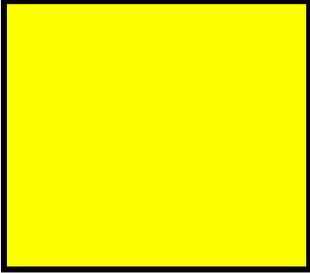
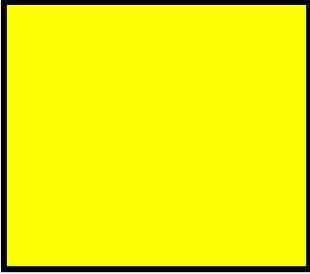
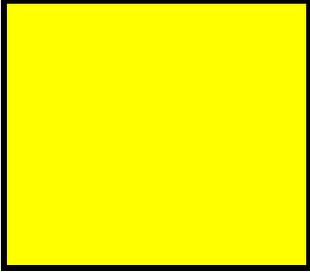
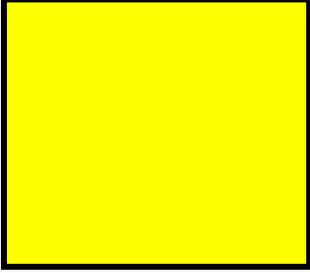
【公共交通網の確保】

0

事業費 (千円)	0	
財 源 内 訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	

新規	重点	再掲

実施計画書イメージ(100年続くまち)

9	255	新規	重点	再掲
	255 デマンド交通運行事業 (企画課)			
	【公共交通空白地域の解消】			
0	事業費 (千円)	0		
	財 源 内 訳	国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
		その他		
		一般財源		
10	262	新規	重点	再掲
	262 広聴事務 (企画課)			
	【市民の声を幅広く聴く(市民ファースト)】			
0	事業費 (千円)	0		
	財 源 内 訳	国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
		その他		
		一般財源		
11	263	新規	重点	再掲
	263 広報紙発行事務 (企画課)			
	【広報紙による情報発信】			
0	事業費 (千円)	0		
	財 源 内 訳	国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
		その他		
		一般財源		
12	264	新規	重点	再掲
	(再掲) ホームページ管理事務 (企画課)			○
	【笛吹市を売り込むHP】			
0	事業費 (千円)	0		
	財 源 内 訳	国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
		その他		
		一般財源		

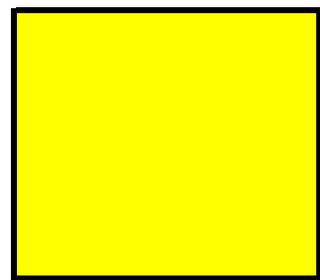
実施計画書イメージ(100年続くまち)

13 271 (再掲) ホームページ管理事務 (企画課)

新規	重点	再掲
		○

【笛吹市を売り込むHP】

0	事業費 (千円)	0
財 源 内 訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	

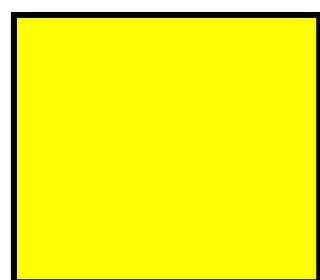


14 273 オープンデータ活用事業 (企画課) [電子市役所構築事業]

新規	重点	再掲

【インターネットによる情報発信】

0	事業費 (千円)	0
財 源 内 訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	



15 274 (再掲) ホームページ管理事務 (企画課)

新規	重点	再掲
		○

【笛吹市を売り込むHP】

0	事業費 (千円)	0
財 源 内 訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	

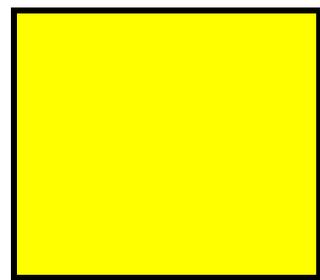


16 284 庁内連携体制事務 (企画課)

新規	重点	再掲

【庁内連携体制の強化】

0	事業費 (千円)	0
財 源 内 訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	

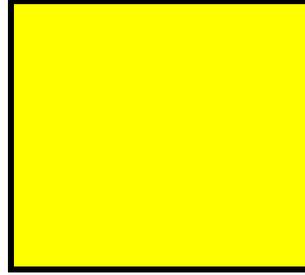


実施計画書イメージ(100年続くまち)

0

17	#N/A	#N/A	#N/A
#N/A			
0	事業費（千円）		#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金		#N/A
	県支出金		#N/A
	地方債		#N/A
	その他		#N/A
	一般財源		#N/A

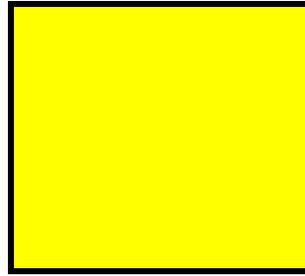
新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	



0

18	#N/A	#N/A	#N/A
#N/A			
0	事業費（千円）		#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金		#N/A
	県支出金		#N/A
	地方債		#N/A
	その他		#N/A
	一般財源		#N/A

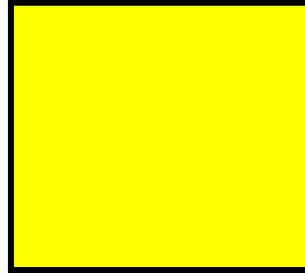
新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	



0

19	#N/A	#N/A	#N/A
#N/A			
0	事業費（千円）		#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金		#N/A
	県支出金		#N/A
	地方債		#N/A
	その他		#N/A
	一般財源		#N/A

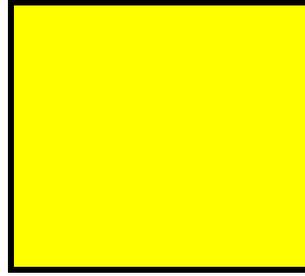
新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	



0

20	#N/A	#N/A	#N/A
#N/A			
0	事業費（千円）		#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金		#N/A
	県支出金		#N/A
	地方債		#N/A
	その他		#N/A
	一般財源		#N/A

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	

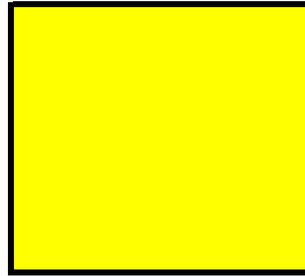


実施計画書イメージ(100年続くまち)

21

0	
#N/A	#N/A
	#N/A
#N/A	
0	
	事業費 (千円)
	#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金
	#N/A
	県支出金
	#N/A
	地方債
#N/A	
その他	
#N/A	
一般財源	
#N/A	

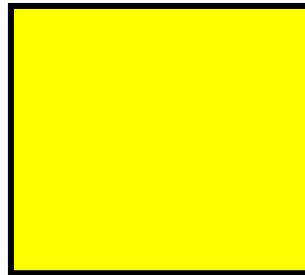
新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	



22

0	
#N/A	#N/A
	#N/A
#N/A	
0	
	事業費 (千円)
	#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金
	#N/A
	県支出金
	#N/A
	地方債
#N/A	
その他	
#N/A	
一般財源	
#N/A	

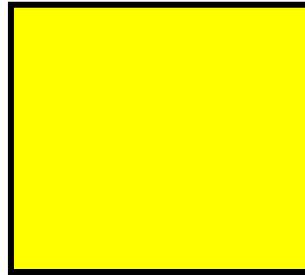
新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	



23

0	
#N/A	#N/A
	#N/A
#N/A	
0	
	事業費 (千円)
	#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金
	#N/A
	県支出金
	#N/A
	地方債
#N/A	
その他	
#N/A	
一般財源	
#N/A	

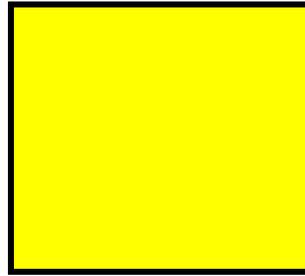
新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	



24

0	
#N/A	#N/A
	#N/A
#N/A	
0	
	事業費 (千円)
	#N/A
財 源 内 訳	国庫支出金
	#N/A
	県支出金
	#N/A
	地方債
#N/A	
その他	
#N/A	
一般財源	
#N/A	

新規	重点	再掲
#N/A	#N/A	



評価

- × …目標値に対する達成度がマイナスのもの
- ▲ …目標値に対する達成度が50%未満のもの
- △ …目標値に対する達成度が50%以上～75%未満のもの
- …目標値に対する達成度が75%以上～100%未満のもの
- ◎ …目標値に対する達成度が100%以上のもの

※達成度

- …R3に向かって増えていく目標の場合「(現状値R3-基準値H29)/(目標値R3-基準値H29)」
- …R3に向かって減っていく目標の場合「(基準値H29-現状値R3)/(基準値H29-目標値R3)」

基本目標	施策	取組の方向性	数値目標										担当部署	数値目標に対する所見、展望		
			目標項目	単位	基準値 H29	現状値 H30	現状値 R1	現状値 R2	現状値 R3	目標値 R3	評価	備考				
こころ豊かに暮らせるまち	1.子育てしやすいまちづくり	1.子育てを支える環境づくり	1	・体調不良児対応型病児保育事業実施園数	園	0	1	2	1		3	▲		子育て支援課	評価欄の表示に応じて、以下に従ってください。 ×→達成度がマイナスとなった理由、及びどのような改善が必要か等を記述してください。 ▲→達成度が半分に満たない理由、及びどのような改善が必要か等を記述してください。 △→達成度が低い理由、及びどのような改善が必要か等を記述してください。 ○→概ね達成できた理由、わずかながら達成できなかった理由、良かった点、悪かった点等を記述してください。 ◎→達成度が目標値を上回った理由について記述してください。	
			2	・「ふえふき子育て広場」ダウンロード数	件	294	535	803	1,046		1,500	×				
			3	・子育て世代定住支援事業の申請件数	件/年	0	110	124	148		170	▲				
		2.未来を担う青少年を育む環境づくり	4	・市青少年育成推進協議会主催事業への参加者数	人	124	399	185	70		300	×				
			5	・学校等支援事業参加者数(年間延人数)	人	10,402	15,000	15,807	9,700		15,000	×				
	2.誰もが安心して暮らせるまちづくり	1.高齢者がいつまでも自分らしく暮らせる地域づくり	6	・要介護状態が維持・改善した認定者の割合	%	33.2	28.0	30.9	34.3		34.5	×				
			7	・長寿包括支援センター(及び地域相談窓口)の相談受付件数	件	3,166	3,950	6,869	7,909		5,000	×	H28実績～ 目標値 3,406→5,000	長寿介護課		
		2.暮らしの基礎を支える環境づくり	8	・国民健康保険税の収納率(現年度)	%	95.1	95.3	96.01	95.14		95.5	×	H28実績～	国民健康保険課		
			9	・見守りステッカー利用登録者	人	6	9	9	9		50	×		福祉総務課		
			10	・就労支援等を行った者のうち自立した生活が送れた者の割合	%	68.0	67.1	64	63.2		80.0	×		生活支援課		
		3.障がい者の社会参加を支援する環境づくり	11	・就労移行支援・就労継続支援(A型・B型)利用者数	人	121	146	158	187		146	×		福祉総務課		
			12	・福祉タクシー券使用率	%	50.60	51.24	42.05	38.45		68.00	×	4月～1月末の数値	福祉総務課		
		4.生涯を通じた健康づくりの推進	「育てにくさ」を感じた時に対処できる親の割合(乳幼児健診時に実施しているアンケートの前年度まとめ) *4ヶ月、1歳6ヶ月、3歳児健診で行う健診の項目	13		%	76.9	77.3	77.3	82.4		83.4	×	H28実績～		健康づくり課
				14	・特定健診受診率(40～74歳)	%	48.0	51.0	48.6	50.2		56.0	×	H28実績～ 目標値 54→56		国民健康保険課
				15	・BMIが25以上(肥満)の男性の割合(男性20～69歳)	%	30.4	30.3	31.7	32.3		27.4	◎	H28実績～		健康づくり課
			16	・フレイルサポーター養成数	人	0	20	40	40		50	▲		長寿介護課		
		5.ライフステージに応じた相談体制の充実	17	・結婚相談所登録者数	人	89	95	69	82		97	×	事業終了(R2)	市民活動支援課		
			18	・長寿包括支援センター(及び地域相談窓口)の相談受付件数(再掲)	件	3,166	3,950	6,869	7,909		5,000	×	H28実績～ 目標値 3,406→5,000	長寿介護課		
		3.人と文化を育むまちづくり	1.子どもの未来を見据えた学校教育の充実	・全国学力学習状況調査の全国平均を上回る教科が3教科以上ある学校の割合(小6・中3の合計)	19		%	70.8	31.5	72.2	未実施		75.0	×		
20	・全国学力学習状況調査児童生徒質問紙の「規範意識・自尊感情」に関する質問事項において「あてはまる」と回答している生徒の割合(各質問事項の平均値)(中3)				%	51.7	58.1	57.3	60.0		60.0	×		学校教育課		
21	・全国体力・運動能力・運動習慣等調査の総合教科ABCの合計の値(小5:男子)				%	65.7	70.6	64.5	未実施		75.0	×		学校教育課		
22	・全国体力・運動能力・運動習慣等調査の総合教科ABCの合計の値(小5:女子)				%	65.0	81.4	70.8	未実施		77.0	×		学校教育課		
23	・文化協会所属専門部数				部	126	122	122	120		128	×		生涯学習課		
24	・文化協会所属人数				人	2,014	1,839	1,725	1,705		2,050	×		生涯学習課		
25	・市民講座参加者数				人	1,100	1,270	738	900		1,200	×		生涯学習課		
3.スポーツ活動の推進	・スコニティ講座開催地区数		26		地区	26	23	17	3		30	×		生涯学習課		
			27	・交流事業実施数	回	0	1	1	1		5	▲		生涯学習課		
			28	・市主催事業への参加人数	人	390	402	112	14		420	×		生涯学習課		
29	・スポーツ少年団への加入者率(市内児童数分の加入者)	%	19.68	20.80	19.88	18.01		20.00	×		生涯学習課					

takusagawa-jn:
H31年度より教科の調査は国・算(数)各2教科から、各1教科に変更するのに伴い、数値目標を変更する必要があります。

77.3
年度実績 57.44
～1月末 50.60

基本目標	施策	取組の方向性	数値目標										数値目標に対する所見、展望		
			目標項目	単位	基準値 H29	現状値 H30	現状値 R1	現状値 R2	現状値 R3	目標値 R3	評価	備考		担当部署	
にぎわいあふれるまち	4.地域文化の普及と活用への取組の推進		30	・小学生、中学生俳句会への投句数	句	46,446	44,585	38,389	38,748		50,000	×		生涯学習課	
			31	・俳句出前授業の実施数	回	31	16	26	5		40	×		生涯学習課	
			32	・古道めぐり、現地見学会等、開催したイベントへの参加者数	人	350	558	542	0		400	×		文化財課	
			33	・春日居郷土館、八代郷土館、八田家書院、青楓美術館への入館者数	人	6,200	4,853	4,358	1,941		7,000	×		文化財課	
	1.再び訪れたいまちづくり	1.おもてなし空間の構築		34	・笛吹市観光入込数	人	2,137,741	2,084,824	2,176,497	1,422,941		2,241,166	×	H28実績～	観光商工課
				35	・外国人宿泊客数	人	128,851	199,939	254,258	45		135,293	×	H28実績～	観光商工課
		3.四季を通じた観光資源の開発		36	・ホームページのアクセス件数	人	1,503,000	1,189,073	1,119,555	726,115		1,578,150	×	H28実績～	観光商工課
				37	・笛吹市観光入込数(1月～3月期)	人	515,532	432,135	455,374	309,981		541,340	×	H28実績～	観光商工課
				38	・笛吹市観光入込数(4月～6月期)	人	520,169	596,290	435,379	243,502		520,169	×	H28実績～	観光商工課
				39	・笛吹市観光入込数(7月～9月期)	人	651,041	617,379	791,471	474,218		683,593	×	H28実績～	観光商工課
	40	・笛吹市観光入込数(10月～12月期)	人	450,968	438,820	494,272	395,240		496,064	×	H28実績～	観光商工課			
	2.実り豊かなブランド農林業づくり	1.活力に満ちた果樹農業地帯の創造 2.魅力ある森林環境の保全		41	・県営、市単：農業施設(道路水路)整備延長	m	7,800	8,863	8,863	16,892		9,400	×		農林土木課
				42	・県営：圃場整備面積	ha	6.0	8.7	8.7	14.0		45.0	×		農林土木課
				43	・認定農業者数	戸	930	937	931	894		930	×		農林振興課
44				・農地保有適格法人数	法人	23	23	24	25		35	×		農林振興課	
45				・農地集積、集約化	ha	1,055	1,072	1,118	1,159		1,685	×		農林振興課	
3.活力ある地域経済づくり	1.地元雇用を生む企業誘致の推進		46	・林道舗装打ち換え済み延長	m	590	660	974	1,374		1,260	×		農林土木課	
			47	・企業立地数	社	2	4	4	4		8	×	延べ数	観光商工課	
	48	・就職ガンダンス参加企業数	社	31	30	42	34		45	×		観光商工課			
49	2.活力ある商工業の推進	・商工会会員数	人	1,736	1,759	1,768	1,767		1,800	×		観光商工課			
4.移り暮らせる魅力あるまちづくり	1.シティープロモーションの推進	50	・ホームページのアクセス件数	万件	159	168	181	235		185	×		企画課		
	2.移住者受入態勢の推進	51	・移住者数(転入者数)	人	1,173	1,246	1,278	1,738		1,200	×		企画課		
2.安全、安心で災害に強いまちづくり	1.将来を見据えた土地利用を推進するまちづくり		52	2.正確な土地情報の管理と魅力あふれる景観の形成	・地籍調査認証面積	km ²	114.47	114.47	114.47	114.47		114.70	×		建設総務課
			1.強固なライフラインの確保	53	・橋梁耐震化済数	橋	2	4	6	6		7	×	目標値 6→7	土木課
	54	・水道の耐震化率		%	10.2	10.6	10.9	11.2		13.7	×	H28実績～	水道課		
	2.日々の生活を支える防犯と交通安全対策の推進	55	・LED防犯灯交換基数	基	2,927	H28,29実績の合計	H30年度分	6,270		7,200	×	累計式 事業終了(R3)	市民活動支援課		
		56	・交通事故発生件数	件	309	230	292	279		250	◎		市民活動支援課		
	3.地域防災力の向上と生命、財産を守るための体制強化		57	・火災発生率	%	4.85	3.58	3.42	3.2		2.85	◎		消防本部消防署	
			58	・住宅火災による死傷者数(死者)	人	0	1	2	0		0	◎		消防本部消防署	
			59	・住宅火災による死傷者数(負傷者)	人	5	3	3	2		0	◎		消防本部消防署	
			60	・救急平均現場到着時間	分	8.8	8.3	8.7	9.6		8	◎		消防本部消防署	
			61	・救命率	%	3.4	27.6	2.9	6.4		29.0	×	H2から国際的ガイドラインに基づく1週間生存率・ウエツタイン統計を用いた数値目標	消防本部消防署	

基本目標	施策	取組の方向性	数値目標										数値目標に対する所見、展望			
			目標項目	単位	基準値 H29	現状値 H30	現状値 R1	現状値 R2	現状値 R3	目標値 R3	評価	備考		担当部署		
100年 続くまち			62	・避難所運営マニュアルの整備率	%	0	13	39.15	48.33		100	▲		防災危機管理課		
	3.快適な生活環境づくり	1.美しい環境の保全と循環型社会の推進	63	・生活系可燃ごみの減量率	%	30.1	39.6	38.56	38		46.0	×	H28実績～	環境推進課		
			64	・下水道の水洗化率	%	85.7	88.5	89.5	81.3		89.1	×	目標値 86.2→89.1	下水道課		
			65	・市営温泉利用者数	人	447,482	427,652	H29年度 実績数 427,652	365,040		517,443	×	H28実績～	市民活動支援課		
		2.市民の憩いの場の整備と活用の推進	66	・水道の有収率	%	80.0	79.7	80.5	78.5		82.0	×		水道課		
			4.効率的な交通ネットワークの構築	67	・道路整備延長	m	538,025	541,949	545,594	545,095		545,000	×	H28実績～ 目標値 541,500→ 545,500	土木課	
				68	・歩道整備延長	m	43,530	43,737	43,984	44,486		48,000	×	H28実績～	土木課	
		69	・市営バス等利用者数	万	3.2	3.1	3.1	2.8		3.7	×	H28実績～	企画課			
		4.市民が起点、地域社会を支える協働のまちづくり	1.市民への理解が広がる広聴広報の推進	70	・座談会への出席者数	人/回	83	11	13	未実施		100	×		企画課	
			2.協働のまちづくりの推進	71	・審議会等の女性登用割合	%	29.0	29.1	26.5	26.8		30.0	×		市民活動支援課	
	72			・市民活動・ボランティアセンターの登録数	団体	67	59	60	63		71	×		市民活動支援課		
	3.主体的な地域活動の促進	-	-	-	-	-	-		-	◎		-	-			
	5.将来を見据えた行財政づくり	1.開かれた行政実現に向けた情報公開の推進	73	・オープンデータ掲載件数	件	1	1	1	3		20	×		企画課		
		2.親しみやすく機能的な市役所づくりの推進	74	・証明書のコンビニ交付(自庁設置含む)利用率	%	28.98	24.58	21.2	21.35		35.00	×		情報システム課		
		3.未来に誇れる健全な行政基盤の確立	75	・将来負担比率(一般会計)	%	70.4	67.2	63.2	36.9		106.8	◎		財政課		
			76	・市税収納率(全体)	%	89.6	90.4	91.3	91.4		93.0	×	H28実績～	収税課		

別記様式(第5条関係)

庁議付議事項概要書

協議事項・ 報告事項		令和3年12月9日提出	
件名	笛吹市長期財政推計について	部局名	総合政策部
概要	健全で安定した財政基盤の構築を目指す指針として、令和3年度笛吹市長期財政推計（令和3年度～令和12年度）を作成したので報告する。		
経過	合併当初から予算ベースの財政推計を作成していたが、決算額と大きく乖離してしまうため、平成29年度から決算ベースの推計に変更して作成、公表している。		
問題・課題	<p>新型コロナウイルスワクチン接種の進展に伴って、景気も回復傾向にあり、市税収入に増加が見込める一方、臨時財政対策債を含む実質的な交付税については減少が見込まれる。</p> <p>第二次笛吹市総合計画の将来像の実現、また、新たな行政ニーズや課題解決には多額の経費が必要となり、今後も財源不足が危惧される。</p>		
対応策	<p>新型コロナウイルス感染症に関する経費について、令和4年度以降については不透明なことから、基本的に見込まずに試算している。</p> <p>また、税金等について令和5年度以降は平常時に戻ると見込んでいる。</p> <p>本市において、身の丈にあった財政運営を引き続き継続していくため、これまでと同様、原則として基金残高を減らすことなく財政運営が行えるよう、各歳出項目の見直しを行った。</p>		
協議結果	【報告事項確認了】		

笛吹市長期財政推計

(令和3年度～令和12年度)

令和3年12月

総合政策部 財政課

目 次

I	長期財政推計について	1
II	長期財政収支試算について	1
III	長期財政推計	5
IV	地方債残高の推移	7
V	基金残高の推移	8
VI	実質公債費比率、将来負担比率の推移	9
VII	財常用語の解説	10

I 長期財政推計について

本市では、第二次笛吹市総合計画において定めた諸事業の実施と、住民サービスの水準を確保しながらも健全で安定した財政基盤の構築を目指す指針として、「笛吹市長期財政推計」を毎年度策定しています。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化していますが、ワクチン接種の進展や感染予防対策の徹底により景気にも持ち直しの動きが見られ、令和4年度以降についても市税収入の増加が見込まれています。

しかし、現段階においては、国の地方財政における財源確保対策には不透明な部分が多い状況にあるため、国の動向について注視していく必要があります。

一方、歳出面では高齢化に伴う扶助費の増加や、公共施設の老朽化に伴う維持管理経費の増加が見込まれ、さらに、激甚化・頻発化する災害への対応のため防災・減災、国土強靱化に取り組んでいく必要があるなど、課題は山積しています。

こうした状況の中、第二次笛吹市総合計画で掲げた将来像の実現に向け、確実に取り組みを進めていくためには、健全な財政を堅持し、本市の身の丈にあった財政運営を行うことが、なお一層重要となります。

今回の財政推計に当たっては、前年度と同様に、原則として基金残高を減らすことなく、当該年度の歳入の範囲内で財政運営が行えるよう、各種歳出項目において見直しを行っています。

II 長期財政収支試算について

1 推計期間及び会計単位

- (1) 令和3年度から令和12年度までの10年間とします。
- (2) 会計単位は一般会計とします。

2 収支試算の前提条件

- (1) 令和2年度までの実績値及び令和3年度12月追加補正後の予算現額を基本に試算し、決算見込値として推計しています。
- (2) 行財政制度は、原則として既に法案等が成立しているものを除き現行制度に変更がないものとしています。
- (3) 令和4年度以降における新型コロナウイルス感染症の影響に関わる経費は推計に含めていません。

3 歳入・歳出の試算の内容

(歳入)

(1) 地方税

現行の税制度を基本に算定しており、個人市民税は、過去5年間の課

税・収納状況の推移及び笛吹市人口ビジョンを考慮し、固定資産税は 3 年に一度の評価替えを踏まえるとともに、都市計画税については課税しないこととし試算しています。

(2) 地方消費税交付金等

各種税交付金については、国の地方財政計画に基づいて計上した令和 3 年度当初予算額に、国の概算要求を勘案し試算しています。

(3) 地方交付税

令和 3 年度の普通交付税確定額を基本にし、特別交付税については、令和 2 年度の決算額を基本に試算しています。

(4) 国庫支出金・県支出金

現行の制度を基本とし、普通建設事業や扶助費に係る国県支出金については、事業費の積み上げにより試算し、その他の国県支出金については、令和 2 年度までの実績値及び令和 3 年度 12 月追加補正後の予算現額を基本に試算しています。

(5) 基金等からの繰入金

ふるさと納税寄附金分を各事業へ充当するため、まちづくり基金からの繰入金を試算しています。

(6) 地方債

現行の制度を基本とし、臨時財政対策債は、令和 4 年度分を国の概算要求に基づき試算し、令和 5 年度以降は普通交付税の基準財政需要額に対する割合を考慮し試算しています。

合併特例債は、合併特例期間が終了する令和 6 年度まで活用することを前提に、事業費の積み上げにより試算し、その後は一般単独事業債等の借り入れを見込んでいます。なお、民間資金の借換債も含んでいます。

また、芦川地区に係る事業については、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法が施行されたため、令和 3 年度以降も活用することとし試算しています。

(7) 寄附金

ふるさと納税寄附金などについて、令和 3 年度 12 月追加補正後の予算現額を基本に試算しています。

(8) その他

分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、諸収入については、

令和2年度までの実績値及び令和3年度12月追加補正後の予算現額を基本に試算しています。

繰越金については、前年度の決算剰余金を見込んでいます。

(歳出)

(1) 人件費

委員等の報酬については、令和2年度までの実績値及び令和3年度12月追加補正後の予算現額を基本に試算しています。

また、一般職の給与費については、令和4年度までは、「第4次笛吹市定員適正化計画」の職員数を参考に、令和5年度以降は、令和4年度の職員数を基準としていますが、消防職員については、適正配置を図るため、令和7年度まで段階的に増加するものとして試算しています。

(2) 物件費・維持補修費

物件費は、令和2年度までの実績値及び令和3年度12月追加補正後の予算現額を基本に試算し、国政選挙等の選挙経費を見込み試算しています。

維持補修費は、公共施設等の老朽化を見込み試算しています。

(3) 扶助費

令和2年度までの実績値及び令和3年度12月追加補正後の予算現額を基本に、高齢化の影響や社会保障費の推移を見込み、さらに、「笛吹市人口ビジョン」の将来人口推計を考慮し試算しています。

(4) 補助費等

令和2年度までの実績値及び令和3年度12月追加補正後の予算現額を基本に試算しています。なお、上下水道事業会計及び簡易水道事業会計等への補助金については、令和4年度に予定されていた上下水道料金の改定を3年間据え置く見込みで試算しています。

(5) 普通建設事業費

総合計画に掲げる事業について、個別施設計画及び長寿命化計画を踏まえ試算しています。

(6) 公債費

既発行分については償還計画から算出し、新たな発行分については、見込額を現行制度の償還条件により推計し、合算して試算しています。

なお、過去に借入れを行った地方債の借り換えを目的とした繰り上げ償還額を見込んでいます。

(7) 積立金

積立金は、ふるさと納税を財源としたまちづくり基金などへの積立のほか、各種基金の運用利息、観光施設整備基金への積立を見込み試算しています。

(8) 繰出金

各特別会計の事業推移を見込み積み上げにより試算しています。特に後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計については、「笛吹市人口ビジョン」の将来人口推計（老年人口）を考慮し試算しています。

(9) その他

投資及び出資金は、上水道事業会計の統合前の簡易水道事業において借り入れた地方債の償還元金、公共下水道事業会計の地方債の償還元金などの出資を見込んでいます

Ⅲ 長期財政推計

(1) 歳入

(単位：百万円)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
地方税	8,208	8,680	8,698	8,606	8,651	8,698	8,611	8,654	8,706	8,670
市民税	3,572	3,788	3,765	3,802	3,839	3,877	3,913	3,953	3,992	4,031
固定資産税	3,706	3,915	3,920	3,791	3,798	3,808	3,683	3,687	3,699	3,624
軽自動車税	306	312	315	318	321	324	328	331	334	337
たばこ税	559	590	587	584	582	578	576	572	570	567
入湯税	65	75	111	111	111	111	111	111	111	111
地方消費税交付金等	2,184	2,128	2,128	2,128	2,128	2,128	2,128	2,128	2,128	2,128
地方交付税	8,811	9,062	8,845	8,844	8,720	8,596	8,598	8,322	8,417	8,252
普通交付税	8,031	8,282	8,065	8,064	7,940	7,816	7,818	7,542	7,637	7,472
特別交付税	780	780	780	780	780	780	780	780	780	780
国・県支出金	9,067	6,925	6,266	6,034	6,123	6,178	6,030	6,015	6,400	6,041
基金等からの繰入金	2,875	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200
地方債	5,087	4,882	4,521	5,235	5,123	4,726	3,975	4,162	3,977	3,950
臨時財政対策債	1,072	643	864	861	856	851	848	835	842	832
合併特例債	762	620	582	577	—	—	—	—	—	—
その他起債	3,253	3,619	3,075	3,797	4,267	3,875	3,127	3,327	3,135	3,118
うち借換債	879	1,205	1,316	1,594	2,012	1,220	802	1,117	411	308
寄附金	2,231	2,231	2,231	2,231	2,231	2,231	2,231	2,231	2,231	2,231
その他	3,155	1,111	1,101	1,096	1,088	1,088	1,077	1,080	1,084	1,079
歳入合計	41,618	37,219	35,990	36,374	36,264	35,845	34,850	34,792	35,143	34,551

(2) 歳出

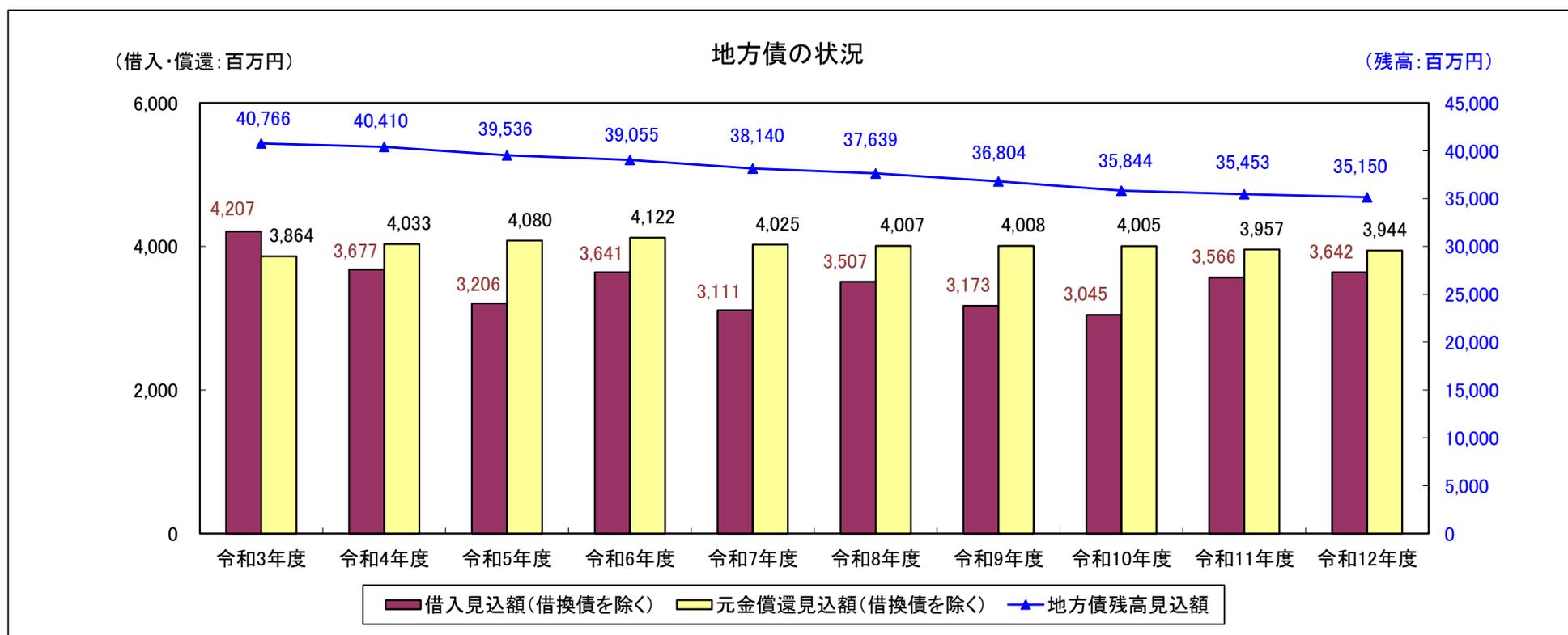
(単位：百万円)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
人件費	5,099	5,022	5,060	5,063	5,082	5,071	5,081	5,086	5,067	5,071
物件費・維持補修費	7,575	5,449	5,596	5,577	5,959	5,847	5,811	5,588	5,921	5,646
扶助費	7,474	6,743	6,780	6,809	6,846	6,882	6,926	6,972	7,026	7,078
補助費等	4,450	2,721	2,707	2,646	2,470	2,400	2,401	2,281	2,309	2,307
普通建設事業費	5,606	5,957	4,404	4,600	3,961	4,567	4,018	3,793	4,770	4,569
公債費	4,915	5,416	5,591	5,924	6,259	5,462	5,062	5,384	4,638	4,530
うち借換債を目的とした繰上償還額	879	1,205	1,316	1,594	2,012	1,220	802	1,117	411	308
積立金	2,807	2,216	2,216	2,216	2,216	2,216	2,216	2,216	2,216	2,216
繰出金	2,678	2,702	2,704	2,665	2,669	2,673	2,678	2,682	2,686	2,690
その他	604	587	522	466	394	327	252	383	106	37
歳出合計	41,208	36,813	35,580	35,966	35,856	35,445	34,445	34,385	34,739	34,144

IV 地方債残高の推移

(単位：百万円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
借入見込額（借換債を除く）	4,207	3,677	3,206	3,641	3,111	3,507	3,173	3,045	3,566	3,642
元金償還見込額（借換債を除く）	3,864	4,033	4,080	4,122	4,025	4,007	4,008	4,005	3,957	3,944
地方債残高見込額	40,766	40,410	39,536	39,055	38,140	37,639	36,804	35,844	35,453	35,150
借換債見込額	879	1,205	1,316	1,594	2,012	1,220	802	1,117	411	308



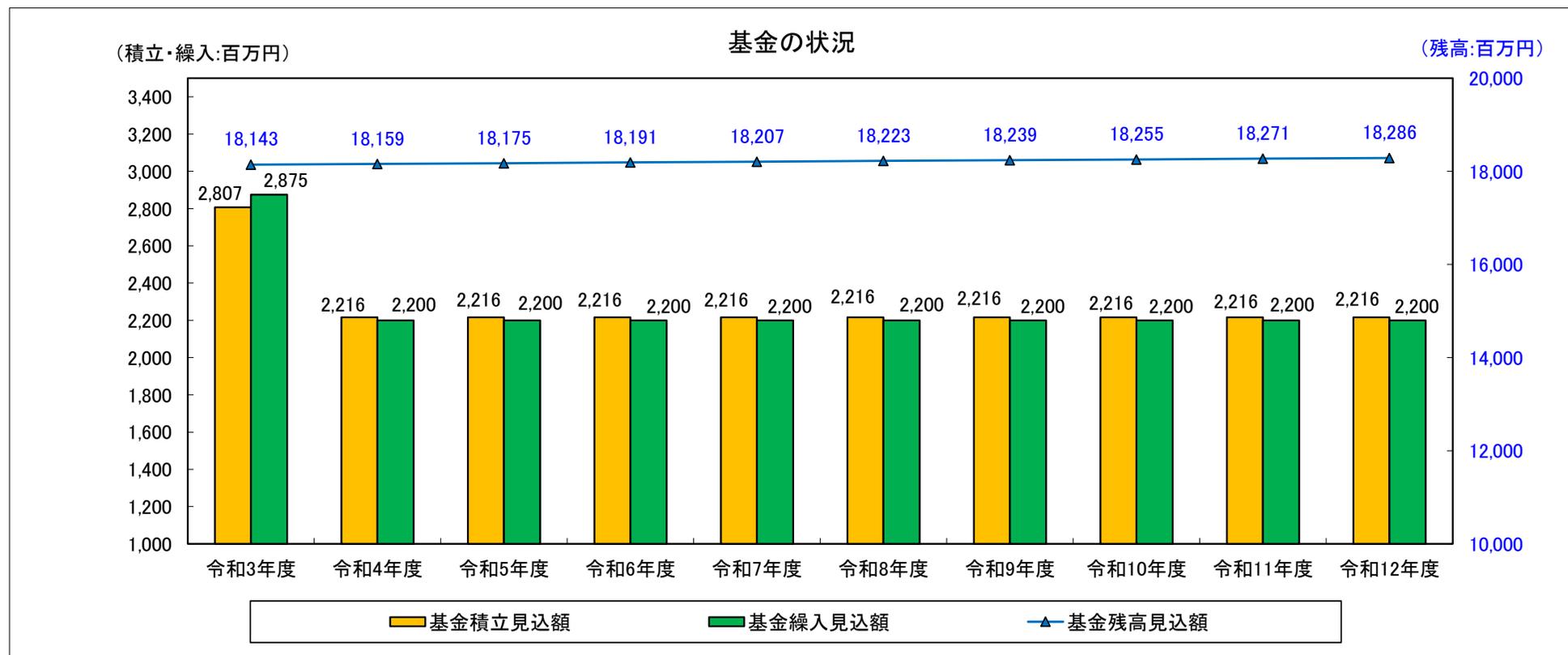
- 借換債を除く借入見込額については、令和3年度は40億円台となりますが、令和4年度以降は30億円台を推移すると試算しています。
- 借換債を除く元金償還見込額については、40億円前後を推移すると試算しています。
- 地方債残高見込額について、令和4年度以降は、借入見込額より、元金償還額が上回るため減少していくと試算しています。

V 基金残高の推移

(単位：百万円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
基金積立見込額	2,807	2,216	2,216	2,216	2,216	2,216	2,216	2,216	2,216	2,216
基金繰入見込額	2,875	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200
基金残高見込額	18,143	18,159	18,175	18,191	18,207	18,223	18,239	18,255	18,271	18,286

※ 土地開発基金については定額運用基金のため、北野福祉基金については原資が株式のため、基金残高に含めていません。

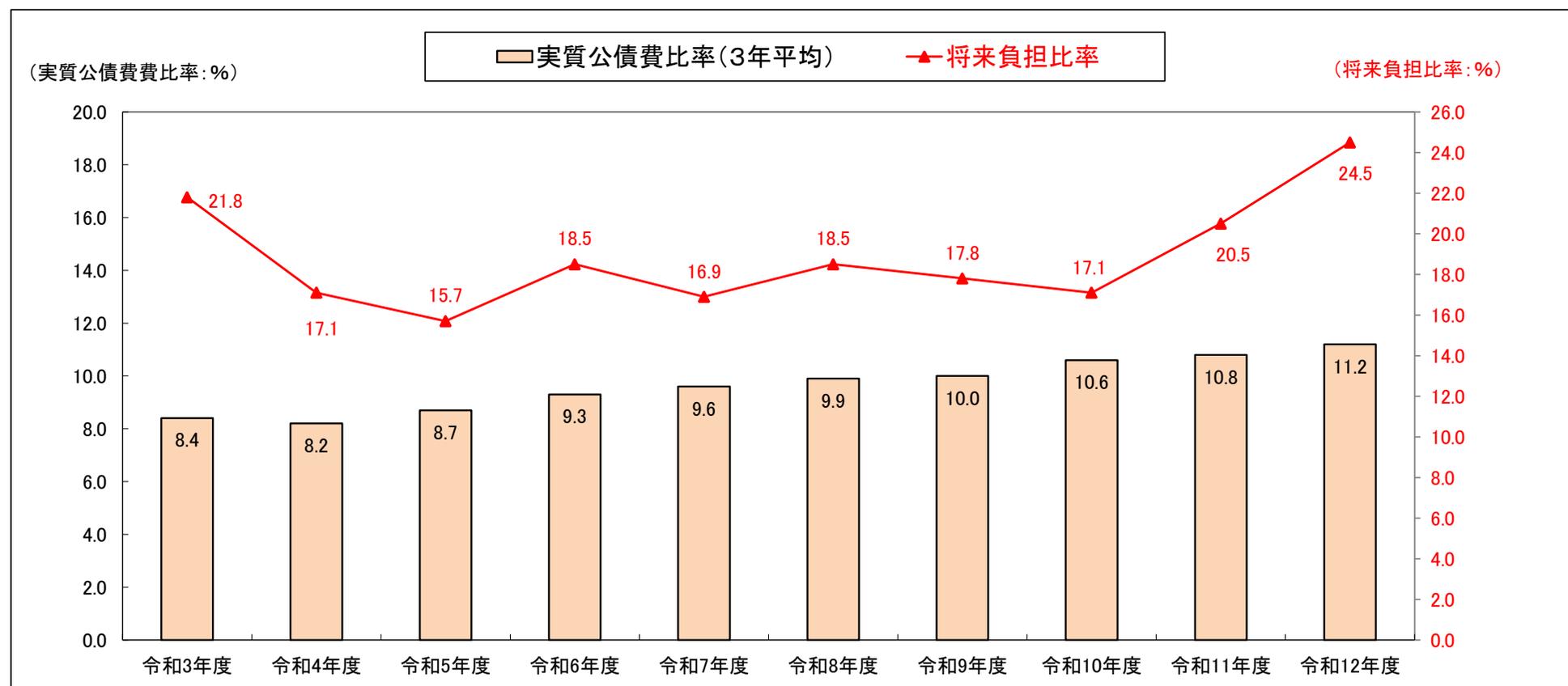


- 基金積立見込額について、令和3年度は繰越金の一部を減債基金に積み立てることを見込んでいます。また、各年度、基金運用利息や、ふるさと納税による寄附金の、まちづくり基金への積立を見込み試算しています。
- 基金繰入見込額については、各年度、まちづくり基金を各事業へ充当するための繰入を見込んで試算しています。
- 基金残高見込額については、各年度、繰入見込額を抑制することで、微増を見込み試算しています。

VI 実質公債費比率、将来負担比率の推移

(単位：%)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
実質公債費比率（3年平均）	8.4	8.2	8.7	9.3	9.6	9.9	10.0	10.6	10.8	11.2
将来負担比率	21.8	17.1	15.7	18.5	16.9	18.5	17.8	17.1	20.5	24.5



- 実質公債費比率は、公営企業債の償還の財源に充てるべき一般財源が減少しますが、合併特例債等の普通交付税に算入割合が高い公債費が減少していくため、緩やかに増加していくと試算しています。
- 将来負担比率は、一般会計や公営企業の企業債残高の減少に伴う将来負担額の減少により、令和4年度から令和10年度までは10%台を推移しますが、基準財政需要額算入見込額の減少により、令和11年度には20%台まで増加するものと試算しています。

VII 財公用語の解説

一般会計

福祉・教育・道路整備・ごみ処理など、地方自治体がすべき基本的な事業を經理する会計です。主に市税と地方交付税でまかなわれています。

市税（地方税）

市民のみなさまから納めていただく市の税金です。
笛吹市では、市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税、入湯税などが該当します。

地方譲与税・各種交付金等

国や都道府県が徴収した税の全部又は一部が市町村に配分されるものです。

地方交付税

地方自治体がさまざまな事業のために支出するお金（歳出）を確保するためには、それと同額の財源（歳入）が必要です。しかし、予定している歳出をまかなうだけの歳入が確保できない場合、不足分を埋めるために、「地方交付税」が国から交付されます。地方自治体間の財源の不均衡を調整し、すべての自治体が一定の行政サービスを提供できるようにするためのものです。

地方交付税の財源は、国税の所得税・法人税・酒税・消費税・地方法人税です。

分担金及び負担金

市が行う特定の事業の財源として、その事業によって利益を受ける個人や団体からその受益の範囲において支払っていただくものです。保育所運営費保護者負担金や土地改良事業圃場整備分担金などがこれに該当します。

使用料及び手数料

使用料は、市が所有している施設や財産の使用・利用の対価としてその使用者・利用者に支払っていただく料金で、市営住宅や体育館、グラウンドなどの使用料のことです。

手数料は、地方自治体の事務で、特定の者のために提供する役務に対し、その費用の対価として支払っていただく料金のことで、住民票や印鑑証明などの手数料が該当します。

繰入金

地方自治体の各会計間、すなわち一般会計、特別会計、基金などの会計間における現金の移動のことをいいます。他の会計からの繰り入れのほかに基金を取り崩して繰り入れる場合があります。

市債（地方債）

学校建設や道路整備のように臨時的に多額の費用が必要となるときに、市が国や銀行などから借り入れる資金です。道路や公共の建築物のように長期間にわたって使用するもの場合は、造った年に住んでいた人の税金だけで支払うのではなく、資金を借りて将来笛吹市に住む人にも負担をしていただくことで、世代間の負担を公平にすることができます。

また、近年、国の財源不足のために普通交付税の身替りとして発行できることになった臨時財政対策債も市債に含まれます。市債の返済は長期にわたりますので、将来の財政負担が大きくなるように計画的に借り入れを行っています。

性質別分類

支出の経済的性質を基準とした分類法です。

義務的経費

人件費、扶助費及び公債費のように、支出が義務づけられ任意に削減しにくい経費のことで、この割合が高いと財政構造が硬直しているとされます。

投資的経費

普通建設事業費及び災害復旧費のように、支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費のことです。

人件費

市長、市議会議員、市職員及び各種行政委員さんなどに勤労の対価として支払われる報酬、給料などの経費です。

扶助費

生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などにに基づき、被扶助者の生活を維持するために支出される福祉的な経費です。少子高齢化が進むなかで、増額が予想される費目です。

公債費

市債の元金・利子を償還するための経費です。

普通建設事業費

道路、橋りょう、学校などの施設の新増設及び改修のための建設事業に充てる経費です。用地取得費なども含まれます。

物件費

市で事務を行うのに必要な経費や、公共施設の光熱水費などの支払いのための消

費的な経費です。委託料や使用料及び賃借料も物件費に分類されます。

補助費

各種団体などに支出される負担金や補助金、公用車の自動車保険料や公共施設の火災保険料などの経費です。上下水道事業（公営企業）への補助金・負担金もこの費目に含まれます。

積立金

財政運営を計画的に行うために財政調整基金や減債基金などの特定の目的を持つ基金に積立てを行うための経費です。

繰出金

会計間で他の会計へ支出するための経費です。一般会計から国民健康保険や介護保険などの特別会計へ繰り出しを行っています。

臨時財政対策債

本来ならば、国が地方交付税を「現金」で用意しなければならないところですが、国も財政状況が厳しく、地方交付税を確保することが難しい状況になっています。

そこで平成 13 年度から国が地方交付税として現金で用意できない分を各地方自治体がそれぞれ借り入れをすることになりました。その借入金を「臨時財政対策債」といいます。この元利償還金は全額普通交付税で措置されます。

財政調整基金

経済不況などによる市税収入の大幅な減少や、災害の発生により生じる予期せぬ支出の増加などに備え、長期的視野に立った計画的な財政運営を行うために積み立てている基金です。一般家庭の預貯金に相当します。

地方財政計画

地方自治体全体の歳入・歳出に関する見込み。地方交付税法第 7 条により、国（内閣）は翌年度の地方財政計画を国会に提出するとともに、一般に公表することが義務付けられています。

地方債計画

財政投融资資金計画の一環として策定される地方債の年度計画であり、これによって、当該年度に許可される地方債の事業別予定額とその裏づけとなる資金の枠が決定されます。

基準財政需要額

各地方自治体の財政需要を合理的に測定するために、当該自治体について地方交

付税法の規定により算定した額です。

この算定は、各行政項目別にそれぞれ設けられた「測定単位」の数値に必要な「補正」を加え、これに測定単位ごとに定められた「単位費用」を乗じた額を合算することによって行われています。

基準財政収入額

各地方自治体の財政力を合理的に測定するために、当該自治体について地方交付税法第14条の規定により算定した額です。

具体的には、地方自治体の標準的な税収入の一定割合により算定されたもので、次の算式により求められます。

標準的な地方税収入 × 75 / 100 + 地方譲与税等

基準財政需要額から基準財政収入額を差し引いた金額が普通交付税であり、各地方自治体へ交付されます。また基準財政収入額を基準財政需要額で割ったものが当該自治体の**財政力指数**となります。

財政健全化判断比率

地方自治体財政健全化法は、都道府県や市区町村に「実質赤字」「連結実質赤字」「実質公債費」「将来負担」の四つと公営企業会計の「資金不足」の比率を毎年度公表することを義務づけています。比率が一定の基準を超えると、財政健全化計画を策定して県や国への報告が必要になり、総務大臣の許可を得なければ地方債が発行できなくなります。

実質公債費比率

財政健全化判断比率のひとつです。地方自治体の収入に対する負債返済の割合を示します。通常、3年間の平均値を用い18%以上になると、新たな借金をするために国や都道府県の許可が必要となります。25%以上になると早期健全化団体となり借金を制限されます。

将来負担比率

財政健全化判断比率のひとつです。第三セクター及び公社・出資法人も含め、地方自治体が将来支払う可能性がある負債額における各地方自治体の財政規模に対する比率です。350%以上で早期健全化団体となります。